

## 第43回日本口腔インプラント学会学術大会

メインテーマ

「より適切で確実なインプラント治療へ」

— CISJの底力を感じた学会 —

日時：平成25年9月13日(金)

場所：福岡国際会議場



甲斐 智之 (兵庫県)

平成25年9月13(金)から15日(日)の3日間、福岡国際会議場・福岡サンパレスホテル&ホールにて、第43回日本口腔インプラント学会学術大会が開催された。

今回のメインテーマは、「より適切で確実なインプラント治療へ」で、それを踏まえた内容が随所に伺うことができた。



9月13日初日の専門医講座から始まりメインテーマに沿ったシンポジウム、臨床の疑問に答える講演、海外招待講演、各種セミナー、ランチョンセミナー、専門歯科衛生士・技工士講座が設けられた。

一方、最先端の「インプラント表面性状の最前線」および「骨補填材の最前線」という最新の研究に関するシンポジウム、海外招待講演、国内招待講演等で、臨床と研究の最新トピックについて議論が繰り広げられ盛大な学会となった。

また当会より、イブニングセッションにおいて岩野義弘先生、湯浅慶一郎先生によるティッシュマネジメントから始まり、多くの先生方(多すぎて全員のお名前を挙げるできません。)のすばらしい発表を見ていて、誇らしさを感じることができました。

我が日本インプラント臨床研究会の底力を感じた学会でした。





